

委員会引き継ぎ式

児童会をはじめとする各委員会の役割を6年生から5年生へバトンタッチしました。2月は各委員会の引継ぎ期間となります。これまで嘉数っ子のために陰にひなたに働いてくれた6年生が、5年生と一緒に活動しながら、一年間の活動を終えることとなります。とても頼りになる6年生は、これからさらに成長し続け、地域で活躍していくことと期待しています。

一年間本当にありがとうございました。6年生の姿を、すべての嘉数っ子に受け継がれることを期待します。

輝く嘉数っ子



【靴箱の上を見ると】子ども達が主体的に考えて、かかとプロジェクトを立ち上げ、「かかとを揃えましょう!」と呼びかけています。学校を良くしようとする当事者意識の高まりが見られます。頼もしいです(^o^)

学校だより

開き・関わり・育む
嘉数小

第19号
(R6.2.15)

嘉数小学校
校長 金城美奈子



しんぶん感想文コンクールで 県知事賞受賞(沖縄タイムス)

名嘉眞 彩音さん(6年)が「人工知能で幸せを」の題で書いた文が最高賞の県知事賞を受賞しました。また、安里 琉華さん(6年)は前田鶏卵賞を受賞しました。おめでとうございます!彩音さんは5年生の時にもコンクールにチャレンジしていて、当時の担任の眞榮城裕子先生から今年も指導を受けての今回の受賞です。「文章の構成を変えたり、題名に戻って文を考えることを教えてもらった」と達成感に満ちた感想でした。琉華さんは作文で納得いくまで書き直したり、何度も読んで読んで頑張ったのが受賞につながった。中学でも挑戦したいと力強く話してくれました。



名嘉眞 彩音



安里 琉華

～「人権・自分らしさ」～

2月14日(水)に「人権・自分らしさ」と題して、校長講話を行いました。人権の意味について、そしてみんなの人権を守るためには、相手を思いやる優しい心が必要であることを話しました。

嘉数小学校の人権目標は「自分らしさを発揮し、仲間と共に生き生きと活動する」です。そこで、自分らしさとは何かを問いました……

①自然体でいられること②他の人にはない自分の特性③自分自身で認める個性の3つについて説明し、自分と違う特性をもった子がいたら、からかったり、笑ったり、のけものにするのではないことを振り返ってもらいました。人は、一人一人性格もやる事も感じ方も違います。お互いの特性を分かり合い、理解し、認めることが大切です。

一人一人が安心して自分らしさを発揮できるようにお互いを認め合う嘉数っ子が増々ふえることを願っています!!

